「令和４年度にむけた政策要望」を区長へ提出

令和３年11月９日、「つなぐプロジェクト」は、「令和４年度にむけた政策要望」を区長に提出しました。

この「政策要望」は、「誰もが住んでいてよかった」「住み続けたい」と思える台東区実現に向けて、来年度に台東区としてしっかり推進してほしい施策をピックアップした内容になっています。第３回定例会開催中に、各議員へのヒアリングを行い、会議を重ねて決定いたしました。

今後の一般質問や予算特別委員会などの審議を通して、行政に強く要望し、より良い台東区の実現に向けて取り組んでまいります。

令和４年度にむけた政策要望（要旨）

Ⅰ. 行政経営の推進

① ポストコロナを見据えた区政運営
② ICTなどを活用した行政の効率化の推進
③ SDGｓを踏まえた行政運営の実施
④ 窓口サービスの向上

Ⅱ. まちづくり政策

1. 災害対策

① 都市間の災害時応援協定の促進
② 在宅避難者への支援体制の充実
③ 水害時の区外避難施設の確保

2. 環境

① 省エネ・再生可能エネルギー活用促進

3. 都市整備

① リノベーションまちづくりの推進

4. 住宅

①「新たな空き家を生まない」施策の検討

Ⅲ. 文化・伝統を活かした賑わい政策

1. 産業

① ICT活用推進にむけたアウトリーチの充実
② プチ創業を含む創業支援の充実
③ 女性の復職支援の推進

2. 観光・文化

① ユニバーサルデザイン施策の推進

Ⅳ. 教育・子育て政策

1. 教育

① コロナ禍における教育・保育環境整備の推進
② 教育・保育現場のサポート機能の充実
③ 生涯教育・スポーツの充実

2. 子育て

① 多様なニーズに対応できる保育サービスの拡充
② 情報システム強化による要保護児童対策の充実
③ ひとり親家庭への支援・多胎児支援の充実
④ 子ども・若者の居場所づくりの推進

Ⅴ. 健康・福祉政策

1. 健康

① 感染症対策の充実
② 新型コロナウイルスへの対応強化
③ 受動喫煙対策の推進
④ ワクチン接種の啓発

2. 福祉

① ICT活用を含めたフレイル予防対策の充実
② ダブルケア対策の推進
③ 障害者施設の整備・サポート体制の充実
④ 地域福祉を担う人材への支援の充実

令和３年度に実施された要望内容

○長期総合計画の一部修正
○デジタル行政窓口の整備
○マルチペイメントの導入
○RPAの導入促進
○テレワークの導入
○台東区防災アプリの充実・強化（風水害対応や町会名表示などの機能追加）
○コロナ後遺症相談窓口の設置
○コロナ感染再拡大に備えた保健所の体制整備
○家庭学習においても活用を進めていく小中学校のICT教育の推進
○スクールソーシャルワーカーの増員
○子ども食堂への支援充実（食事提供のみの団体にも支援拡大）
○フードパントリー実施団体への助成
○保育所等への感染拡大防止対策における園の規模などにも配慮した助成
○産後ケアの拡充（「デイサービス型」「アウトリーチ型乳房ケア」の支援を拡充）
○多胎妊婦に対する妊婦健康診査費用の助成拡充
etc.

つなぐプロジェクト ～すべては区民のためだけに～

政策要望の内容は、「つなぐプロジェクト」ホームページに掲載中

ホームページ

○昭和41年６月生まれ（現在55歳）
○浅草寺幼稚園、待乳山小（現東浅草小）、蔵前中（現浅草中）、早稲田実業高、早稲田大学第一文学部卒
○平成元年　㈱西武百貨店入社秘書部配属
○28歳で水野誠一参議院議員第一秘書。与党政調会長秘書として国政全般を学ぶ。衆議院議員政策秘書、都議会議員政策担当を務め、国政・都政の政策立案に携わる。
○浅草町一町会青年部長、浅草神社西部若睦連合会副会長。
○平成23年より台東区議会議員。（現在３期）
◇区議会　副議長
企画総務委員会委員
環境・安全安心特別委員会委員
文化・観光特別委員会委員
◇会　派　「つなぐプロジェクト」 幹事長

台東区議会議員　早川太郎

【ご意見・問い合わせ先】 台東区議会議員 早川 太郎 事務所　台東区日本堤1-23-4　TEL. 03-3871-8497　FAX. 03-6701-7491
（区政に関するご意見・お問い合わせ等、ぜひお聞かせ下さい。）

発行　つなぐプロジェクト　早川太郎　東京都台東区東上野4-5-6 台東区役所7階

台東区議会議員

つなぐプロジェクト ～すべては区民のためだけに～

台東区議会レポート

早川太郎

令和3年下半期区議会 報告　Vol.41

http://hayakawa-taro.com/　随時ブログ更新中!

９月13日から45日間にわたって開催された第３回定例会は、令和２年度台東区各会計歳入歳出決算の認定のほか、一般会計補正予算（第４回・第５回）など議案17件を認定及び可決し、10月27日に閉会しました。10月21日には、私　早川太郎は、決算特別委員会において、区長への総括質問を行い、「区財政」や「行政運営」「子育て支援の拡充」「第６波に備えた体制強化」について、提案・質問を行いました。（質問要旨は中面をご覧ください）

また、11月25日から26日間にわたって開催された第４回定例会は、令和３年度一般会計補正予算（第６回・第７回・第８回）や「固定資産税・都市計画税の軽減措置等の継続を求める意見書」などを含む議案47件を可決し、12月20日に閉会しました。

すべての世代の未来のために、台東区の未来のために。今後とも区民の皆様の声をいただきながら、台東区政改革に全力で取り組んでいく決意です。ご理解とご協力をお願いいたします。

令和３年 第４回定例会報告

令和３年度一般会計補正予算（第６回・第７回・第８回）成立

第４回定例会では、特別給付金を年内に支給するため、12月２日に可決された約９億円の一般会計補正予算（第６回）のほか、約17億８千万円の一般会計補正予算（第７回）、最終日に緊急上程された約９億円の一般会計補正予算（第８回）が審議され、成立しました。

第６回補正予算では、「新型コロナの影響により負担が増加している18歳までの子どもがいる世帯（保護者の所得が児童手当の支給対象となる金額）へ、一人当り５万円の給付を行う臨時特別給付金」が。第７回補正予算には、「コロナワクチンの３回目接種を実施するための費用」や、会派で要望していた「ひとり親家庭等への食の支援として区内でフードパントリーなどを行う団体に対して経費の一部を補助するための費用」などが。第８回補正予算では、国の制度が変更され、年内に現金支給が可能となったことに対応するため、追加の子育て世帯への臨時特別給付金が計上されていて、必要な予算と考え賛成いたしました。

今後とも、新型コロナウィルス対策や子育て支援など、より一層の充実をはかるべく、全力を尽くしてまいります。

第６回一般会計補正予算の事業

①子育て世帯への臨時特別給付金の支給
・・・約９億円

第７回一般会計補正予算の主な事業

①新型コロナウイルスワクチンの３回目の接種費用・・・約17億７千万円
②フードパントリー実施団体への助成費用・・・90万円

第８回一般会計補正予算の事業

①子育て世帯への臨時特別給付金の追加支給…約９億円

令和３年 第３回定例会報告

令和３年度一般会計補正予算（第４回・第５回）成立

第３回定例会では、コロナ対策などで速やかに事業を行うため、開会日初日に可決された約２億７千万円の一般会計補正予算（第４回）のほか、約19億５千万円の一般会計補正予算（第５回）や基金積立金約9800万円を含む約３億７千万円の介護保険会計補正予算（第１回）が審議され、成立しました。

第４回補正予算には、「新型コロナ感染者急増に対応するための入院患者医療費や患者搬送などの費用」などが。第５回補正予算には、「コロナ対策としての借換特別資金実績増に対応するための費用」や、「清川１丁目で開設予定の認知症高齢者ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑの整備助成費用」などが含まれていて、必要な予算と考え賛成いたしました。

第４回一般会計補正予算の主な事業

①新型コロナの患者発生時防疫措置費用
・・・約２億３千万円

第５回一般会計補正予算の主な事業

①新型コロナ感染症対策借換特別資金等の増額費用
・・・約２億７千万円
②認知症ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑの整備助成費用・・・約１億円
③国・都支出金返還金・・・約12億９千万円